

市民ライターが紹介！

長岡京の すきなトコ

長岡京市のこと大好きな市民ライターが、暮らしの中で感じる市の「良いところ」や「好きな場所」を紹介するコーナーです。皆さんのエピソードも募集しています♪

過去の記事は
市HPに掲載中！



今月のライター

はら まい こ
原 舞衣子

学生時代は日本史が大好きでした。歴史を感じることのできる長岡京に住むことができ、とてもうれしく思っています。



住宅地に眠る1600年前の記憶

vol.5 恵解山古墳公園

住所：勝竜寺・久貝二丁目
電話：市文化財保存活用課
954-3557
*駐車場はありません。



市HPへ



「どこに住んでるの？」と聞かれて「長岡京だよ」と答えると、「歴史の授業で聞いたことがある！」と言われることがあります。長岡京といえば、平城京から移され平安京へ遷都するまでの約10年間、都が置かれた「幻の都」として知られています。でも実は、このまちの歴史は都の時代だけではなく、市内には歴史の舞台となった史跡がいくつも残っています。

その一つが、阪急西山天王山駅から徒歩約15分の恵解山古墳。全長128mを誇る乙訓地域最大の前方後円墳です。約1600年前の古墳時代中期に築かれ、平成26(2014)年に公園として復元整備されました。ずらりと並ぶ埴輪や、古墳の上から望む男山・天王山の景色は見応え十分！

さらにこの地は、山崎合戦で明智光秀が本陣を置いた場

所としても有力視されているんです。古墳時代の権力者の墓が、1000年以上の時を経て戦国武将の陣地となっただけでなく、教科書で見てきた歴史のかけらを感じられることにワクワクしてしまいます。

恵解山古墳は、今では地域の人々が散策や憩いを楽しむ公園に。わが家は、市内のお気に入りのベーカリーのパンを手に、ピクニックをするのが定番です。子どもは虫取りや案内板に夢中。私は埴輪が広がる景色の中で、のんびりとした時間を過ごしています。天王山の向こうに夕日が沈むのを古墳の上から眺めながら、幾重にも重なった歴史に思いをはせてみるのも、長岡京ならではの楽しみ方ですね。



古墳の上から望む景色。右手には天王山。光秀もこの景色を見ていたかも。

すきなトコ 掲示板

アンケートに寄せられた
恵解山古墳公園への
皆さんからの声を紹介します。

埴輪がきれいに並べられていて
空間も広く緑もあって気持ちの良
い公園です。(たなか さん)

恵解山古墳公園は、わが家の「で
きなかつたことが、できる場所」
です。幼いわが子がファーストシ
ューズを履いて外での1歩を大泣
きしながら踏み出したのもこの公
園でした。自転車の練習をしたの
もここ。ペダルを踏み込み風を切
って走り出した後ろ姿を今も思い
出します。わが家にとって、大事
な成長の舞台です。(きくこ さん)

募集

皆さんの「すきなトコ」聞かせて♪

テーマ：市民大運動会

テーマにまつわるエピソードや、
コメントを自由にお寄せください。
テーマ以外の内容でもOKです♪
応募者にはすてきなプレゼントが当
たるかも！ 応募詳細は15ページへ。

